

令和6年度 資源エネルギー庁受託事業 原子力産業基盤強化事業（安全性向上を担う人材の育成事業）

原子力災害時の広域活動をリードする人材の育成研修 受講生募集のご案内（北海道、茨城県、鹿児島県）

【研修の目的】

原子力施設などでの災害発生時に、事態収拾の責務を果たす要員を対象とした「緊急時対応指揮研修」です。発災時の危機対応能力を養う訓練で、的確な状況判断や組織統括が行えるように、図上演習で「脳に汗をかき」、緊急時対応能力の向上を図ることを目的とします。



出典：東京電力ホールディングス

- 1 研修開催月日・会場名（会場の住所、交通アクセスは裏面参照）
 - ①10月15日～16日 北海道泊村 北海道電力(株)原子力PRセンターとまりん館
 - ②11月20日～21日 茨城県東海村 ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 東海消防署
 - ③12月16日～17日 鹿児島県薩摩川内市 薩摩川内市消防局
 - ④12月19日～20日 鹿児島県鹿児島市 鹿児島市消防局
- 2 定員 各会場とも24名程度（定員超過の場合は調整させていただきます。）
- 3 研修対象者 危機管理時実務リーダー〔原子力事業者とその関連企業従事者、メーカー社員
緊急時防護措置を準備する区域の自治体(含消防機関)・交通機関職員〕
- 4 昼食・宿泊 昼食及び宿泊は各自ご準備下さい。
- 5 受講料 無料（会場までの交通費、宿泊費及び駐車場代等は各自負担願います。）
- 6 申込み 裏面の方法1～方法3のいずれかで申込願います。
- 7 申込み締切 各会場研修初日の2週間前の16時30分まで

（注1）募集人員オーバーの場合は、調整させていただきます。

（注2）開催確定及び受講確定の案内は、募集締め切り後約1週間以内を目処にE-mailにてご連絡いたします

なお、受講確定後または受講料お支払い後のキャンセルは特別な理由がない限りできませんのでご了承願います。

（注3）来場者の駐車場については、鹿児島市会場以外の3会場は、研修受講者用を確保できますので、事前に申し込みをお願いいたします。

（注4）研修を見学希望の方は、下記問合せ・申込先にメールで見学希望日時、団体名、お名前、連絡先、人数を連絡願います。

研修スケジュール

*今年度新たに開講

講師紹介

| 日程 | 研修内容 |
|-------------|---|
| 1日目 9:00 | 1. オリエンテーション 2. さらなる安全をめざして 3. 災害心理と惨事ストレス* |
| 17:20 | 4. 状況把握トレーニング 5. 情報マネジメント 6. 同時多発災害に学ぶ部隊統括 |
| | 2日目 9:00 |
| 17:20 | 2. 全体の振り返り |

【講師】

・佐藤 康雄 ・永井 逸朗 ・飯田 稔
・内山 徹 ・関 政彦

【講師プロフィール】

東日本大震災において、福島第一原発の燃料棒貯蔵プールに充水した東京消防庁のハイパーレスキュー総隊長をはじめ、多くの災害指揮経験を有する東京消防庁の元幹部。

現在、（一社）原子力安全推進協会（JANSI）主催の危機管理研修の講師を務めています。

研修の特長

講師が主導して喧噪状態を演出し、異常心理下での図上演習で「脳に汗をかき」、研修生自らが原子力災害時の組織統括法を体得できるカリキュラムで構成した研修です。

主催者 （一財）消防防災科学センター URL : <https://www.isad.or.jp/>

問合せ・申込み先 研究開発部 危機管理研修 福井/鈴木宛 TEL 0422-24-7803

FAX 0422-46-9940 E-mail:kikikanri@isad.or.jp

(一財)消防防災科学センター 危機管理研修 担当 福井・鈴木 行き

FAX 0422-46-9940

原子力産業基盤強化事業 研修の受講申込書

同一団体で3名以上または複数会場を申込み場合は、この用紙をコピーして使用してください。

| | | | |
|----|--------------------------|-------|---|
| 件名 | 原子力災害時の広域活動をリードする人材の育成研修 | 受講希望日 | <input type="checkbox"/> 10月15日～16日 北海道泊村会場 |
| | | | <input type="checkbox"/> 11月20日～21日 茨城県東海村会場 |
| | | | <input type="checkbox"/> 12月16日～17日 鹿児島県薩摩川内市会場 |
| | | | <input type="checkbox"/> 12月19日～20日 鹿児島県鹿児島市会場 |

「お申込みについて」

- ・方法1：本用紙の受講希望日に○と下記の必要事項を記入し、0422-46-9940にFAX、または電子メールで添付して申込みしてください。
- ・方法2：「kikikanri@isad.or.jp」までメールで「申込み Excel シート希望」と連絡して、申込み Excel シートを取り寄せ、申込み Excel シートに、必要事項を記入の上「kikikanri@isad.or.jp」まで、メールで送付してください。
- ・方法3：センターホームページの受講申込フォームから必要事項を入力して申込してください。
- ・研修期間中の宿泊、昼食は、各自で準備願います。

「受講決定の連絡」

募集締め切り後、約1週間を目処にE-mailにてご連絡いたします。

「お申込み情報1」(お申込みの会社・団体等の問い合わせ窓口の情報を記入)

| | | | | |
|------------------|----------------------|--|----------------|-----------|
| 申込者 問合せ 窓口 | 会社・団体 種別 | <input type="checkbox"/> 電力会社等の原子力事業者 <input type="checkbox"/> 原子力事業者の関連企業* <input type="checkbox"/> 原子力事業者の協力企業* <input type="checkbox"/> 原子力設備機器メーカー <input type="checkbox"/> 緊急時防護措置を準備する区域の自治体 <input type="checkbox"/> 緊急時防護措置を準備する区域の消防機関 <input type="checkbox"/> 緊急時防護措置を準備する区域の交通機関 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| | 会社・団体名 | 所属 | | |
| | (フリガナ) 連絡担当者 | () | 住所 | 〒 - |
| | TEL・FAX | TEL - - FAX - - | 【必須】 E-mail | |
| | 駐車場要否と車両台数(鹿児島市会場以外) | | 駐車場 要・否 | 台数 台 |

「お申込み情報2」(研修を受講する方の情報を記入)

| | | | | |
|---|-----------------|-----|--------------|---------|
| 1 | (フリガナ) 受講希望者 | () | 年齢 | ____ 歳代 |
| | 所属 | | 役職 | |
| 2 | (フリガナ) 受講希望者 | () | 年齢 | ____ 歳代 |
| | 所属 | | 役職 | |
| | | | 緊急時連絡先(電話番号) | |

4カ所の研修会場の住所と交通アクセスについて

- 1) 10月15日～16日 北海道泊村会場(北海道電力(株)原子力PRセンター「とまりん館」) **駐車場あり**
〒045-0201 北海道古宇郡泊村大字堀株村古川45番地1 中央バス(神恵内・川白行き)岩内→「原子力PRセンター」下車
- 2) 11月20日～21日 茨城県東海村会場(ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 東海消防署) **駐車場あり**
〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松2124番地11 JR常磐線東海駅下車徒歩約14分
- 3) 12月16日～17日 鹿児島県薩摩川内市会場(薩摩川内市消防局) **駐車場あり**
〒895-0072 鹿児島県薩摩川内市中郷町5031番地1 JR川内駅下車バス約20～30分、上川内駅下車徒歩約30分
- 4) 12月19日～20日 鹿児島県鹿児島市会場(鹿児島市消防局) **駐車場なし**
〒892-8677 鹿児島市山下町15番1号 JR鹿児島中央駅下車鹿児島交通局桜島橋通下車徒歩3分

主催者 (一財)消防防災科学センター

問合せ・申込み先 研究開発部 危機管理研修 福井・鈴木宛 TEL0422-24-7803 FAX0422-46-9940 kikikanri@isad.or.jp

※研修当日のセンター職員の緊急連絡先及び注意事項等は別途連絡します。

個人情報の取扱いについて当社では個人情報の保護に努めております。

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本研修に関する確認、連絡のご案内の際に使用させていただきます。